

市指定無形民俗文化財の一般公開について

古くから伝わる市内の民俗芸能が鑑賞できます

【発表の要旨】

市内には古くから伝承されてきた多くの民俗芸能が存在します。

7月は、市内各地で市指定無形民俗文化財に指定された民俗芸能が、年中行事として披露されます。

この日のために、市内の保存伝承団体が一生懸命取り組み修練を重ねています。

八幡平市の夏を彩る民俗芸能を紹介します。ぜひ取材、鑑賞にお越しく下さい。

- 1 一般公開日時・場所 [次頁](#)のとおり
- 2 公開日 令和6年7月13日(土)から14日(日)、17日(水)、21日(日)、23日(火)
- 3 会場 安代地区(荒屋、田山、館市)、西根寺田地区、平館地区
- 4 内容
 - ・ 例大祭に係る神輿渡御の奉納舞(先祓い)
 - ・ 厄除祈願の巡礼(虫追いまつり)
 - ・ 秘仏御開帳による奉納舞(鹿踊り、神楽)
- 5 その他
 - ・ 悪天候等により行事が中止となる場合があります。
 - ・ 公開時間は変更があります。
 - ・ HP等での告知は行っていません。
 - ・ 駐車場がないところがあります。

【担当】

文化スポーツ課 生涯学習係

課長補佐 兼 係長 東本 茂樹

電話 0195-74-2111 (内線 1141)

《 7月公開の民俗芸能について 》

No.	名称	最寄駅 (JR 花輪線)	公開日	時間・場所
1	<small>あにかわききはら</small> 兄川先祓い	兄畑駅 (南 3.7km)	7月14日(日)	14時～兄川稲荷神社 16時～兄川公民館付近
2	<small>おりかべ ひどろさきはら</small> 折壁・日泥先祓い	田山駅(西1km)	7月14日(日)	正午～八幡神社 13時～日泥公民館 16時～石名坂公民館 18時～八幡神社
3	<small>たやまきはら</small> 田山先祓い	田山駅(北東1.7km)	7月13日(土) 7月14日(日)	19時～神輿渡御 (田山稲荷神社) ～20時：田山コミュニティセンター 正午～田山本村巡回 (田山地区内巡礼) ～19時：田山稲荷神社
4	<small>よこまむしお</small> 横間虫追い祭り	横間駅(北300m)	7月21日(日)	11時～正午 集落内巡礼 やがましらの館
5	<small>のぐちしおどり</small> 野口鹿踊	平館駅(北5.1km)	7月17日(水)	13時頃 聖福寺 (例大祭)
6	<small>いわてさんじんじやまぶしかぐら</small> 岩手山神社山伏神楽	平館駅(東1km)	7月23日(火)	15時～16時 (うち15分) 平館まちかど公園付近(歩行者天国)

1 さきはら 先祓い

田山・館市地区の集落で広く踊られていました。現在は、棒を持って踊る田山、おりかべ ひどろ折壁・日泥先祓い、刀を持って踊る兄川、あにかわ まがた曲田先祓いが伝承されています。隣の秋田県鹿角市八幡平地域では、兄川から伝えられたことから「兄川舞い」とも呼ばれています。

2 むしお 虫追いまつり

江戸時代の大飢饉で大変困った人々が藁人形に「五穀豊穡」「悪病退散」「領民安穩」の願いを込めて、太鼓を打ち鳴らしながら集落内を巡り歩くもの。横間では男女一對の藁人形が特徴です。

3 ししおどり 鹿踊

起源は、獲物になった鹿の供養や、鹿の動きを真似たとか鹿が神獣の春日大社と結びつけた奉納舞等あります。

のぐちしおどり野口鹿踊は太鼓を持たない「まくおど幕踊り系」です(県南では太鼓を持つ「たいこおど太鼓踊り系」)。

白坂観音堂を祀るまつ しょうふくじ聖福寺の例大祭の時に市指定有形文化財「しちめんかんの んぞう七面観世音像」の御開帳を奉納する踊りです。

4 かぐら 神楽

神楽とは、神を祀るために演じられる神事芸能のことを言います。

岩手県は、神楽が最も多く無形民俗文化財に登録されています。その中で最も多く伝承されているのが山伏神楽です。ユネスコの無形文化遺産に登録されている花巻市の早池峰神楽や、国の重要無形民俗文化財である宮古市の黒森神楽、普代村のうのどり鵜鳥神楽はいずれも山伏神楽に分類されます。

いわてさんじんじやまぶしかぐら岩手山神社山伏神楽は、大泉院の子安地藏尊祭典の時に一般道の歩行者天国で平館小学校の小学生が踊ります。